

## 日本移民学会第7回冬季研究大会発表者の募集について

日本移民学会では、会員間のアカデミックな交流を一層盛んにするために、下記の要領で第7回冬季研究大会を2022年12月11日(日)に、オンラインで実施します。年次大会での自由論題に準じる形式での個別報告に加えて、ラウンドテーブルを募集いたします。冬季研究大会は、特に若手会員の萌芽的な研究、野心的なテーマの発表の場としたいと考えていますが、それ以外の方も歓迎します。前日に開催される次世代リレートークの登壇者の応募も可能ですが、発表内容は異なる必要があります。

発表希望の方は、申込書を添付の上、下記申込み先へ2022年9月10日(土)までに電子メールにてお申込みください。ただし、個別報告の発表者は会員に限定されます。また、ラウンドテーブルの代表者および登壇者の半数は会員である必要があります。会員の方は申込前に2022年度の会費納入を確認してください。

### 記

- 日時:2022年12月11日(日) Zoomによるオンライン開催 (時間は後ほど連絡します。)
- 個別報告:発表時間25分、質疑応答15分 (質疑応答の時間は変更の可能性があります。)  
申込書記入事項(様式自由)
  - (1) 発表者の氏名、所属、会員区分、電子メールアドレス
  - (2) 発表タイトルおよび発表の使用言語(日本語か英語のみ)
  - (3) 日本語800字程度の要旨(英語による発表の場合300~350words)
- ラウンドテーブル:最長120分とし、45分以上を質疑応答にあてること  
身近で具体的なテーマ、萌芽的なテーマについてオープンな形で、研究動向や関心事などを議論しつつ、会員相互の情報交換や人的交流の場とすることを目的としています。研究報告と討論を主体としたものだけでなく、映像作品の上映、非会員を招いたゲスト講演など、セッションの自由度は高く設定します。  
構成:モデレーター1名、発表者1名~4名程度  
※発表者の半数以上は会員であることを原則とし、企画の趣旨に応じて非会員を加えることも可能  
申込書記入事項(様式自由)
  - (1) モデレーターおよび発表者全員の氏名、所属、会員区分、電子メールアドレス
  - (2) ラウンドテーブルおよび各発表のタイトル、使用言語(日本語か英語のみ)
  - (3) 800字程度のプロポーザル(英語による発表の場合300~350words)
  - (4) ラウンドテーブルの形式  
報告と討論、映像作品上映など具体的な内容とタイムスケジュール案
- 申込み先: [jamswinter2022@gmail.com](mailto:jamswinter2022@gmail.com)  
冬季研究大会全般に関するご質問についても、上記メールアドレスで受け付けます。
- 申込み締め切り: 2022年9月10日(土)  
会費納入に関するご質問は、日本移民学会事務局 [imingakkai@gmail.com](mailto:imingakkai@gmail.com) まで。

以上